

七福神の紹介

恵比須神(恵比寿神)……愛敬富財
日本古来の神様です。漁村では豊漁の神、商家では商売繁盛の神として信仰されています。

大黒天(大国神)……有福(富)蓄財
マハーカーラ(偉大なる暗黒)というインドの神で、仏教に取り入れられて「大黒天」となり、台所の神として祀られました。のちに収穫の神、商売の神として信仰されるようになりました。日本に入って「大国」の音に通じることから大国主命と合わせられるようになりました。

寿老神(寿老人)……延命長寿
巻物を結び付けた杖を持ち、1,000年以上生きている鹿を連れた姿で描かれることが多い神様で、延命長寿の神、南極星の化身とも言われます。

福祿寿……人望福德
中国が由来の神様です。中国道教では福(幸福)・祿(富貴)・寿(長寿)を授ける神、人望福德を授ける神とされています。

山七福神めぐり



- ◆開帳期間：元日から15日まで
- 森下駅(都営・新宿線、大江戸線)
↓↑(3分)
- 深川神明宮(寿老神)——江東区森下1-3-17 03-3631-5548
↓↑(10分)
 - ①深川稲荷神社(布袋尊)——江東区清澄2-12-12 03-3641-8059
↓↑(15分)
 - 龍光院(毘沙門天)——江東区三好2-7-5 03-3642-3437
↓↑(10分)
 - 圓珠院(大黒天)——江東区平野1-13-6 03-3641-0491
↓↑(10分)
 - 心行寺(福祿寿)——江東区深川2-16-7 03-3641-2566
↓↑(5分)
 - 冬木弁天堂(弁財天)——江東区冬木22-31 03-3641-9051
↓↑(5分)
 - 富岡八幡宮(恵比須神)——江東区富岡1-20-3 03-3642-1315
↓↑(4分)
- 門前仲町駅(都営・大江戸線、東京メトロ・東西線)
*色紙・簀・鈴の授与(有料)は元日から1月15日までです。

戸七福神めぐり



- ◆開帳期間：元日から7日まで
- *東覺寺は3日、常光寺は15日まで
- 亀戸駅(JR) 亀戸水神駅(東武亀戸線)
↓↑(15分) ↓↑(7分)
- 常光寺(寿老人)——江東区亀戸4-48-3 03-3681-7023
↓↑(7分)
 - 東覺寺(弁財天)——江東区亀戸4-24-1 03-3681-8213
↓↑(15分)
 - 天祖神社(福祿寿)——江東区亀戸3-38-35 03-3681-3042
↓↑(5分)
 - 龍眼寺(布袋尊)——江東区亀戸3-34-2 03-3681-2620
↓↑(10分)
 - 普門院(毘沙門天)——江東区亀戸3-43-3 03-3681-8304
↓↑(6分)
 - 香取神社(恵比寿神)(大国神)——江東区亀戸3-57-22 03-3684-2813
↓↑(15分)
- 亀戸駅(JR)
*色紙・絵あわせ台紙・ご神体(お姿)のお授け(有料)は元日から1月7日までです。

文化観光ガイドのご案内

「江東区文化観光ガイド」は、江東区内の観光スポットや多種多様な地域資源をご紹介しますまちあるきガイドツアーを開催しています。区内まちあるきに際してのガイドサービスを通年でお申込みを受付しているほか、期間限定のガイドイベントを随時開催し、皆様のご利用をお待ちしています。区外からの来訪者の方々はもちろん、区民の方も、ぜひご利用ください。

まちあるきガイドサービス
★通年でお申し込みいただけます。★少人数のグループ(2名以上)から団体様、お客様のご要望に合わせてコース調整・案内いたします。

- 深川・亀戸七福神めぐりのほかにも選べるモデルコース**
- 深川門仲ご利益コース**
江戸の伝統と文化が息づいた下町情緒あふれる門前仲町界隈をご紹介します。
 - 深川寺町・深江戸コース**
相撲部屋が軒を連ねる横綱通りや趣のあるお寺がある清澄白河周辺をご紹介します。
 - 深川芭蕉コース**
俳聖松尾芭蕉が生活したその面影を偲びながら、芭蕉ゆかりの地をご紹介します。
 - 深川佐賀町・永代橋コース**
隅田川の穏やかな流れを見ながら下町の面影が残る佐賀町周辺をご紹介します。
 - 亀戸文武ご利益コース**
東京スカイツリータウン®に近い亀戸地域の多様なご利益を持つ寺社を紹介。
 - 小名木川・船番所コース**
江戸時代から運河の歴史を持つ小名木川と周辺地域をご紹介します。
 - 旧中川・荒川コース**
水に恵まれた「水彩都市・江東」の自然を楽しむ旧中川周辺をご紹介します。

毘沙門天……勇氣授福・国土守護
インドのクベーラ神が仏教に取り入れられて毘沙門天となりました。別名多聞天で、仏教の四天王に数えられ、北方を守護する武神です。また、施財・知恵の神としても信仰されています。

弁財天……芸道富有
インドの水の女神サラスバティーが仏教に取り入れられて言葉(弁才)・音楽・学芸の神となり、日本には奈良時代に弁才天として入ってきました。のちに弁才が弁財となり、財宝の神になったといわれています。水の神として池・湖・海の側に祀られることが多い神様です。

布袋尊……清廉(簾)度量
中国五代に実在した禅僧契此がモデルと言われています。家を持たず、眠くなればどこでも横になり、各地を歩き、子どもと楽しく遊んだそうです。また、食べ物の喜捨をうけ、余れば袋に入れて担ぐので「布袋」の名が付いたと言われています。不思議な力を持ち、ピタリと占いを当てたそうです。弥勒菩薩の化身とも言われました。



寿老神(寿老人)



大黒天(大国神)



弁財天



布袋尊



恵比須神(恵比寿神)

江東区の七福神めぐり
深川七福神と亀戸七福神

室町時代、恵比寿・大黒の二神が福の神として祀られるようになり、そこに他の神様・仏様が加わって「七福神」ができました。

仏教の經典にある、「七難即滅、七福即生」(七つの災いを除き、七つの福を生ずる)の意に基づいているとも言われています。

元旦から七草の間に福の神を祀ったお寺や神社にお参りをして守り札・福の神の神像などをいただき、一年間の幸福を願う行事です。江戸時代の後期以降に「七福神めぐり」が始まりました。

七福神めぐりとは



毘沙門天



福祿寿



